<地区トップリーグ昇格ならず…。七地区ユースリーグは3位で全日程終了!!>

選手権二次トーナメント終了後、二週間(10 月いっぱいでリーグ戦の日程を終了)で地区ユースリーグ残り五試合を強行せざるを得ない過密スケジュールの中、最終戦の調布 fc 戦をもって今年度のユースリーグ全日程を終了しました。

特に、10月29日に駒沢補助グランドで行われた、ここまで全勝街道真っしぐらの大成高校との対決は、優勝口地区トップリーグ昇格を懸けた大一番となりました。立ち上がりは若干押し込まれますがこちらもチャンスを作り応戦。前半10分に先制を許すも直ぐにシュートコーナーから追い付きます。しかし、大成高校はBチームと言えども能力の高い選手が多く、こちらのやりたい事を中々やらせてくれません。その後、コーナーキックの折り返し、技ありのループシュートを決められ1-3で折り返します。

後半も早々に CK を直接決められ後がなくなり攻撃に転じますが、片倉らしいスタイルで 2 点を返すのがやっと。優勝を懸けた闘いは大成高校が勝利し全勝優勝圏で地区トップリーグ昇格を決めました。大成高校の選手・スタッフのみなさんおめでとうございます。

これで、残念ながら二年連続のリーグ昇格は達成できませんでしたが、最後まで優勝(昇格)争いに絡むなど 上位リーグ(地区トップリーグ)でも十分闘える手応えを感じました。来年度はユースリーグを全勝優勝して地区ト ップリーグ昇格を目指します!!











